

YAMAHA WR250R/X Slip-On RS-4J サイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

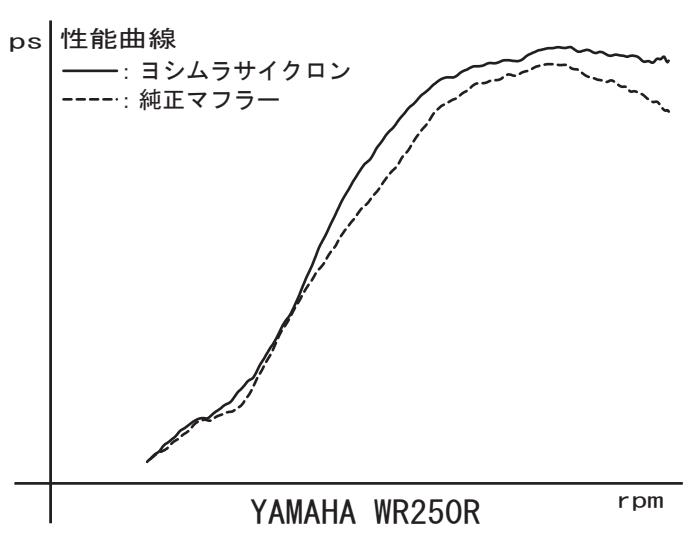
▲危険 忘ると怪我につながる注意事項を示してあります。

△注意 忘ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

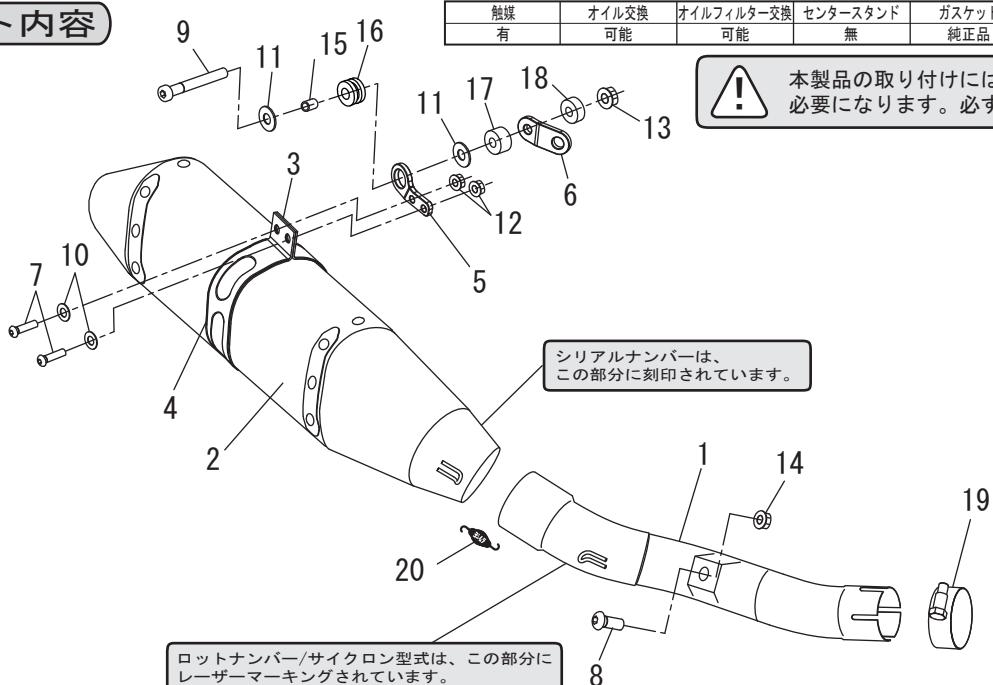
参考 スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	YAMAHA WR250R/X	
車両型式	JBK-DG15J	
エンジン型式	G363E	
認証番号	JMCA1113001067	
サイクロン型式	YS338SR4C1	
素材	SUS304 / T / カーボン	
品番	ステンレスサイレンサー	: 110-338-5P50
	メタルマジックサイレンサー	: 110-338-5P20
	チタンサイレンサー	: 110-338-5P80
	チタンブルーサイレンサー	: 110-338-5P80B
重量	純正サイレンサー	: 5.1 kg
	ステンレスサイレンサー	: 3.3 kg
	メタルマジックサイレンサー	: 3.3 kg
	チタンサイレンサー	: 3.1 kg
	チタンブルーサイレンサー	: 3.1 kg



2. セット内容



N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	テールパイプ	1	115-338-5P00	10	キャップボルト用サラバネM 6	2	811-106-0000
2	サイレンサー（ステンレスカバー）		139-338-5P50	11	平ワッシャM 8 × 2 6	2	812-108-2600
	サイレンサー（メタルマジックカバー）	1	139-338-5P20	12	フランジナットM 6	2	823-006-1000
	サイレンサー（チタンカバー）		139-338-5P80	13	フランジナットM 8	1	823-008-1250
	サイレンサー（チタンブルーカバー）		139-338-5P80B	14	フランジナットM 10 P 1. 2 5	1	823-010-1250
3	サイレンサーバンド	1	162-42R-1500	15	グロメットカラー	1	850-208-1212
4	サイレンサーバンド用スペーサーラバー	1	896-016-0835	16	グロメットラバー	1	553-565-0000
5	サイレンサーステー	1	161-338-0200	17	スペーサーカラー 8-20-16	1	860-008-2016
6	サポートステー	1	161-338-0210	18	スペーサーカラー 8-20-11	1	860-008-2011
7	ボタンボルトM 6 × 1 5	2	803-206-4015	19	クランプバンド 4 3-4 7	1	162-777-4347
8	ボタンボルトM 10 × 2 0 P 1. 2 5	1	803-210-5020	20	マフラークリップ (フローティング)	1	118-001-0000
9	キャップボルトM 8 × 6 0	1	800-208-5060	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000

3. 取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. SET 内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、フレーム等を損傷しないように注意して、純正サイレンサーと排気バルブワイヤーを取り外して下さい。
(FIG. 1, 2 参照)

参考 ※車両右側のサイドカウルと、それを止めるステーを取り外すとマフラーの交換作業が容易に行えます。
※排気バルブワイヤーのモーターは左側サイドカウル内にあります。ワイヤーを外した後、左側サイドカウルを取り付けて下さい。

△注意 ※排気バルブ制御モーターは車両から外さないで下さい。
外してしまうと、エンジン警告灯が点灯してしまいます。



FIG. 1

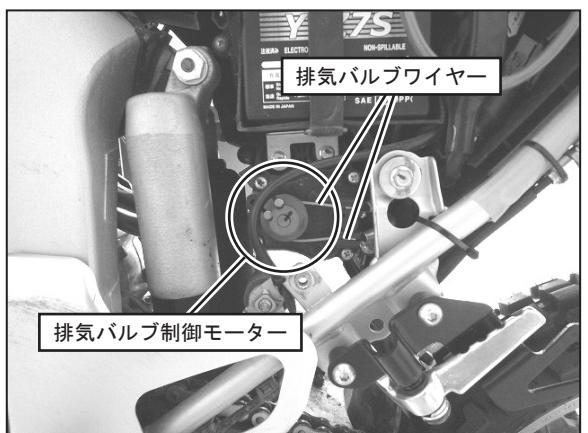


FIG. 2

3. ①テールパイプ前側に⑯クランプバンド43-47と新品の純正ガスケットを取り付け、純正エキゾーストパイプに取り付けてからクランプバンドを仮締めして下さい。
(FIG. 3 参照)

参考 ※ガスケットは必ずメーカー純正品に交換して下さい。

4. ①テールパイプのステーを車両フレームのマフラー取り付け位置に合せ、⑧ボタンボルトM10×20P1.25、純正ワッシャ、⑯フランジナットM10P1.25を使用して仮締めして下さい。
(FIG. 4, 5 参照)

参考 ※エキゾーストパイプのフランジナットを緩めておくと作業が容易に行えます。

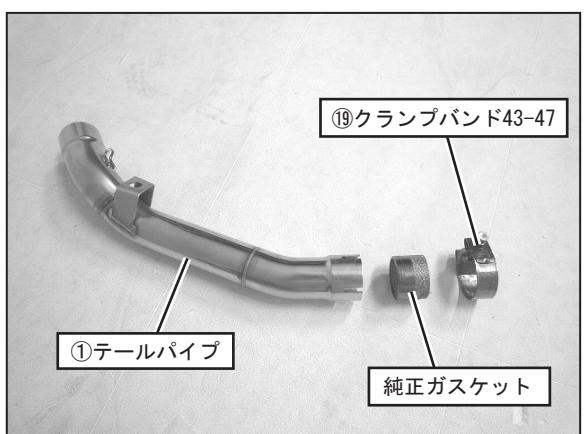


FIG. 3

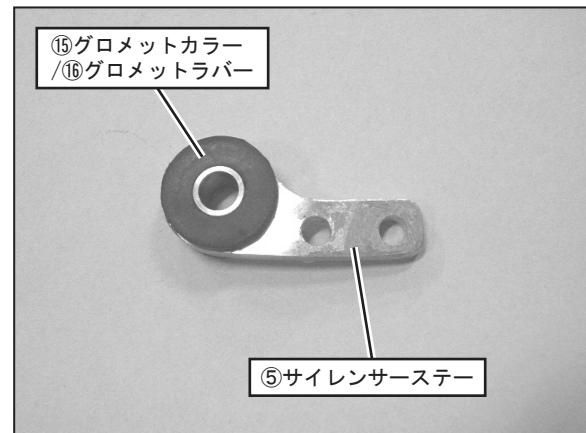


FIG. 4



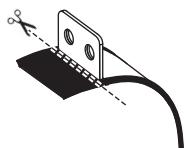
FIG. 5

5. ⑤サイレンサーステーに⑯グロメットラバー、⑯グロメットカラーを取り付けて下さい。（FIG. 6参照）



6. ③サイレンサーバンドに④サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから②サイレンサーに通し、②サイレンサーを①テールパイプに取り付けて下さい。
次にFIG. 9を参照し、サイレンサーを車両に取り付け、仮締めして下さい。（FIG. 7, 8, 9参照）

参考 ※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。
取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。



△注意 ※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けすると、バンドが破損する恐れがあります。
※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が無い事を確認して下さい。隙間がある状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。

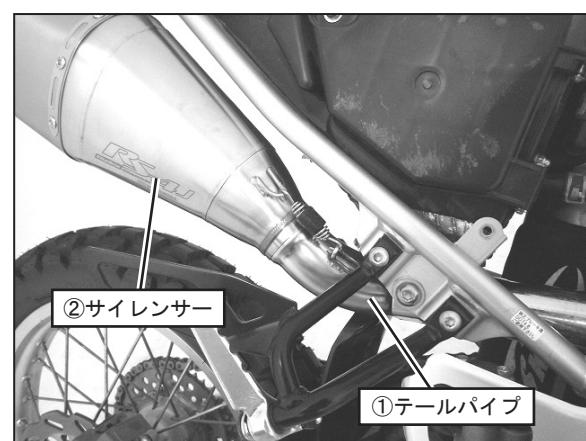


FIG. 7



FIG. 8

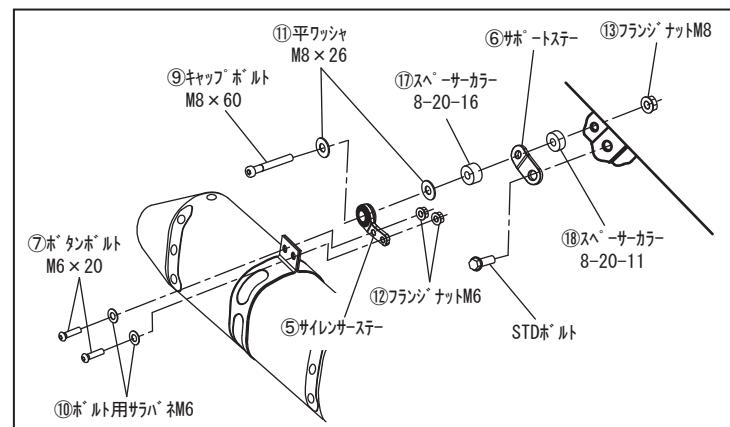


FIG. 9

7. ⑯マフラー弹簧をスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。（FIG. 10参照）

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に充分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）

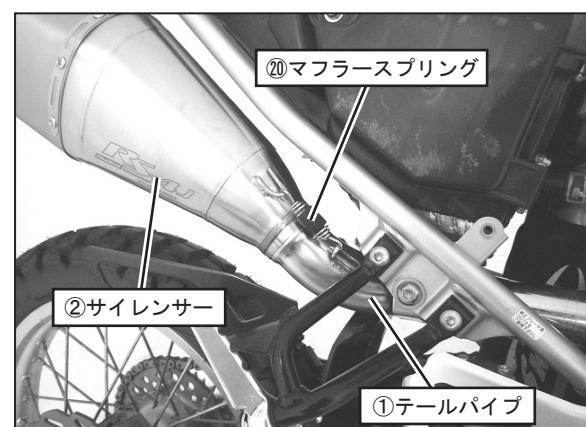


FIG. 10

8. 車両とマフラーとのクリアランスや、サイレンサーの傾きを調整し、仮締めしたボルト・ナットをクランプバンド → テールパイプ → サポートステー → サイレンサーステー → サイレンサーバンドの順に規定トルクで締め付けて下さい。締め付けた後、マフラーと車両各部が干渉していない事を確認して下さい。

△注意	規定トルク	クランプバンド	: 10 Nm
		テールパイプ(M 10)	: 28 Nm
		サポートステー(純正)	: 28 Nm
		サイレンサーステー(M 8)	: 23 Nm
		サイレンサーバンド(M 6)	: 10 Nm

※EXPを留めるナットを緩めた場合は、本締めして下さい。

9. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

△注意	※メタルマジックカバーのサイレンサーは、パーツクリーナー等が付着すると塗装が剥がれてしまいます。
	中性洗剤以外でのクリーニングは絶対に行わないで下さい。

10. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

11. 走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、テールパイプとサイレンサーの差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。



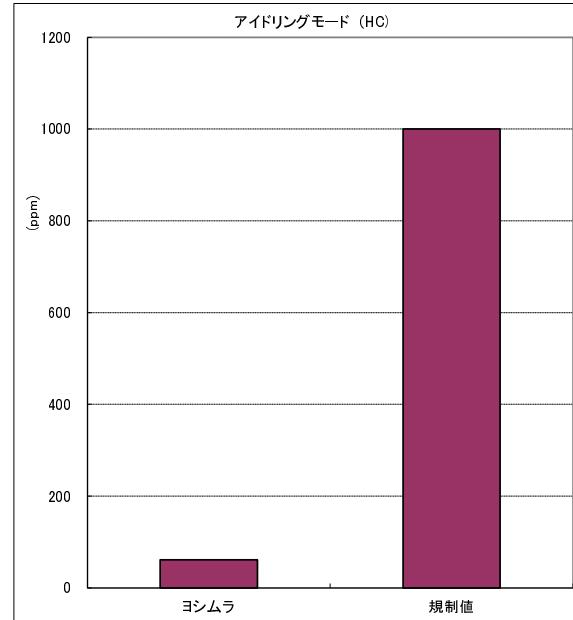
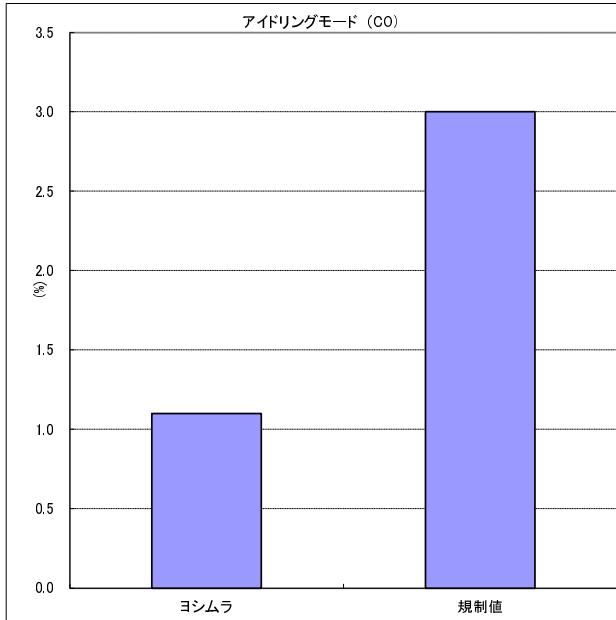
YAMAHA WR250R/X Slip-On RS-4J サイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証

YAMAHA WR250R/X Slip-On RS-4J サイクロン EXPORT SPEC 排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

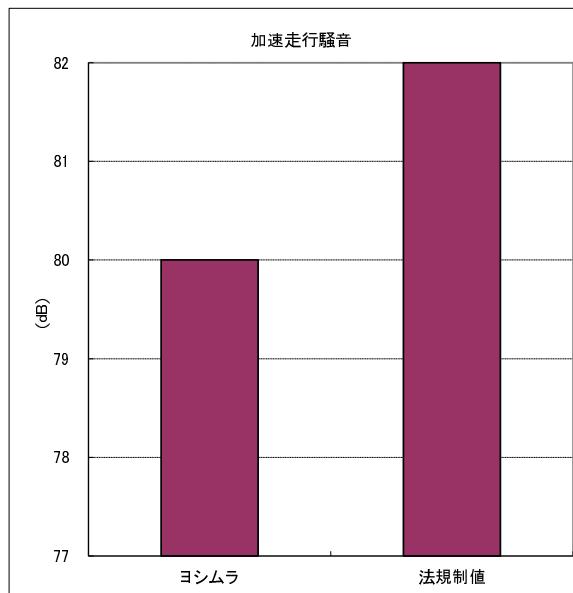
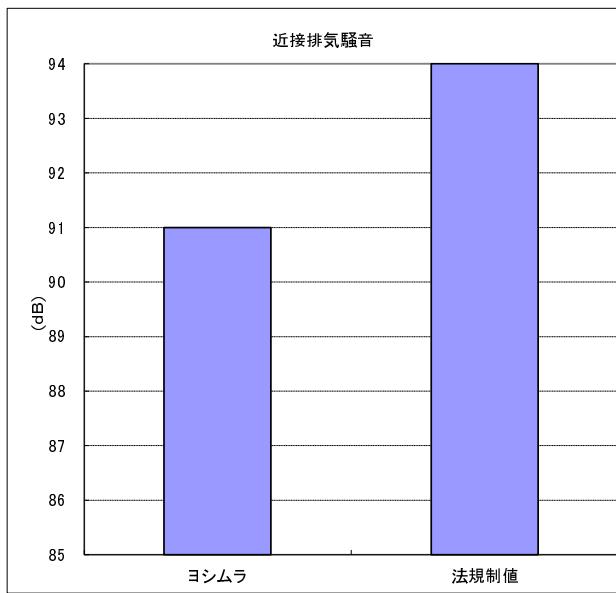
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	1.1	3.0
炭化水素HC(ppm)	61	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	91	94
加速走行騒音(dB)	80	82



!**重要**

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

!**危険**

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

!**注意**

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

● ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

● 2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。

長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となります、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



● 「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。

※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJ M C A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン ☎243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー リメイク のご案内

・マフラー リメイク のご案内



・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

